

令和5年度高校生選挙作文コンテスト実施要綱

1 目的

平成27年に選挙権年齢の引き下げが行われて以降、選挙を通じた政治参加がより身近なものとなった高校生に対する主権者教育は益々重要となってきた。

そこで、高校生が公民の授業や選挙出前授業により得た知識や認識から選挙についての自身の考えを整理し、自ら発表することで、主権者意識をより一層高め、政治や選挙への参加に対する意識の更なる向上を図ることを目的とする。

2 実施主体

山梨県選挙管理委員会、山梨県明るい選挙推進協議会
(協力：山梨県教育委員会)

3 実施時期等

募集期間（提出期限）：令和5年9月8日（金）まで

発表及び表彰：令和5年11月（明るい選挙推進大会において実施予定）

4 実施方法

山梨県教育委員会を通じて県内各高校の生徒から選挙に関する主張を400字詰め原稿用紙2枚以内で記載した作文を募集し審査を行う。

審査において上位5点程度を選考し、明るい選挙推進大会の中で生徒自ら作文を朗読発表する。

5 応募対象者

県内の高等学校及び特別支援学校に通う高校生

6 作文内容

高校生として選挙に期待すること、若年層の投票率が低いことについての考え、選挙権年齢が18歳以上となったことへの思い、選挙出前授業を受けて感じたこと・考えたことについての作文とし、演題は自由とする。

- (例)
- ・投票に行くことの意義
 - ・若者の投票率を向上させるための提言
 - ・選挙権を得た（将来の）自分への約束
 - ・未来の有権者として願う政治・選挙について
 - ・私が考える一票の重み

7 発表時間

1人当たり10分以内とする。

8 表彰等

最優秀賞1名、優秀賞数名を選び、賞状及び記念品を贈呈する。

また、応募者全員に参加賞として記念品を贈呈する。